

各 位



平成 19 年 5 月 14 日

会 社 名 日本農産工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 堀尾 守  
(コード番号 2051 東証・大証第一部)  
問合せ先 執行役員経営企画室長 田中 猛  
(TEL. 045-224-3717)

## 親会社等に関する事項について

### a. 親会社等の商号等

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

親会社等	属 性	親会社等の議決 権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上 場されている証券取引所等
三菱商事株式会社	上場会社が他の会社の関連 会社である場合における当 該他の会社	22.20%	株式会社 東京証券取引所 株式会社 大阪証券取引所 株式会社 名古屋証券取引所 ロンドン証券取引所 (英国)

### b. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社との関係

#### 1. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

当社の親会社等である三菱商事株式会社は、総合商社であり、その企業グループは幅広い領域で事業を行っております。飼料畜産事業では、飼料原料等の輸入販売、畜産物の輸入・生産・販売等を行っております。当社は、飼料原料等の販売先の一つであり、また当社で製造した飼料の一部を同社経由で同社グループの畜産物生産会社に販売しております。また、当社の取締役 5 名のうち 2 名は、同社からの転籍であり、監査役 3 名のうち社外監査役である 1 名は、同社の役員を兼務しております。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
非常勤監査役	藤井 明	三菱商事株式会社 執行役員	飼料畜産事業に関する幅広い情報を持っており、当社の経営に関する適切な助言と監査ができるため当社から就任を依頼

2. 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、同社からの原料の安定供給が期待できるとともに、同社の持つ飼料畜産に関する世界的な情報や畜産物の生産・販売機能を飼料販売のために活用する等、一定の協力関係を構築しております。当社の親会社等の企業グループに対する売上比率は、6.6%であり依存度は低い状況にあります。

3. 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

同社への飼料の販売については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、四半期毎に価格交渉の上、一般取引条件と同様に決定しております。原材料の購入については、同社以外からも複数の見積もりを入手し、随時価格交渉の上、市場の実勢価格をみて発注先を決定しております。

4. 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、飼料製造業として、同社の企業グループと事業の棲み分けがなされ、同社の企業グループから当社の自由な事業活動を阻害されるような状況にはなく、一定の独立性が確保されていると認識しております。

以上